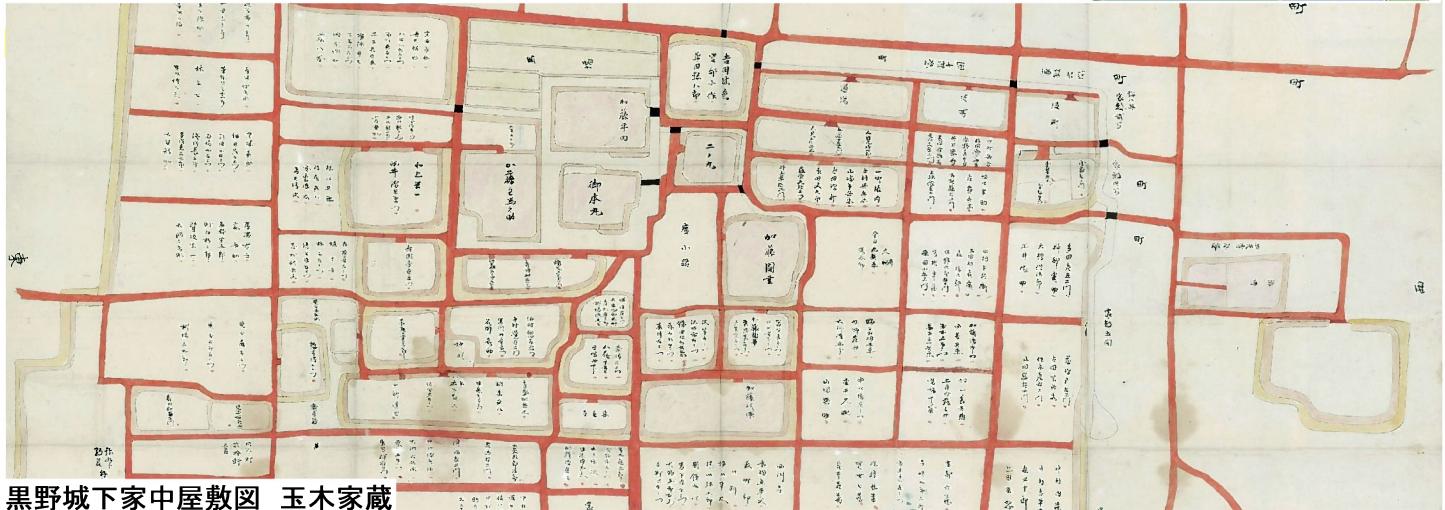




黒野城と

加藤貞泰公研究会



黒野城下家中屋敷図 玉木家蔵

会報

甦る！黒野城

2023.04 vol. 11

### 黒野城跡に顔はめパネル設置！

黒野城研究会の発足とともに展開してきた黒野城のPR活動が早13年近く経ち、城の存在が人々に浸透しつつあり、来訪者がかなり増えてきました。今後は特に若い人達に知っていただきたく、SNS等への黒野城の写真投稿・紹介をしやすくするため、マンガのイラスト調の顔はめパネルを黒野城本丸に設置しました。

顔はめパネル 設置完成！



モデル：岐阜大学の学生さん

設置位置 黒野城跡公園内

## 紙芝居「於母ヶ池物語」現地調査・制作・発表会

江戸時代の天保年間に洞村（現在の岐阜市洞地区）に築かれた溜め池「於母ヶ池」の経緯・築池状況を伝えるため、紙芝居「於母ヶ池物語」を制作することになりました。

制作に先立ち、深坂神社・於母ヶ池・打越代官屋敷などを視察した上、当研究会の制作部会が当時書かれた溜池日記を始めとする文献を検証しながら物語の作成・校正を進めました。また岐北中学校美術部の生徒さん達が、紙芝居の作画を手掛けました。

昨年4月から始めた制作は、約半年程を要して完成し、10月30日に西部コミュニティセンターでお披露目されたのを機に、各地で開催・好評を得ています。



## 加藤貞泰公没後400年記念行事



今年は、加藤貞泰公没後400年の節目になります。そこで当研究会では、美濃・黒野城の若きお殿様加藤貞泰公没後400年記念「どうする！貞泰」と題し、記念講演会並びに記念パネル展を開催致します。

開催日時・会場は以下の通りです。なお、記念講演会は会場の設営上、事前予約制となっております。

(記念講演会) 入場無料・要事前予約

開催日時：令和5年5月7日(日) 14時～16時半頃

開催場所：みんなの森 ぎふデアコスモス みんなのホール

予約申込先：5・7 記念講演会予約係まで

FAX：058-293-4523 E-mail：kouzo301@yahoo.co.jp

ホームページ、フェイスブック、TELでの申込みは巻末を参照

(記念パネル展) 入場無料・予約不要

開催日時：令和5年5月10日(水)～12日(金)

10時～19時

開催場所：みんなの森 ぎふデアコスモス みんなのギャラリー

## 黒野城跡「顔はめパネル」設置



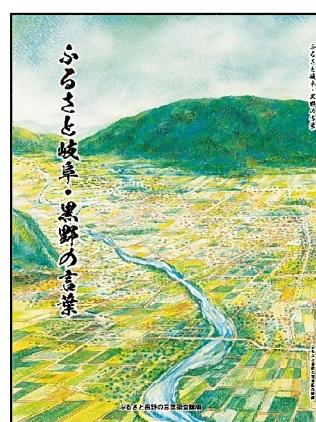
黒野城跡は、様々な関係者の尽力により年々知名度とともに来訪者も増えてきました。特にSNS等の媒体による宣伝効果による若い方の来訪者が目立つようになりました。そこで当研究会では、今後の黒野城跡の活性化を図っていくために若い方を中心とした来訪・宣伝を願い、新たに城内に顔はめパネルを設置しました。

パネルの作画は岐北中学校美術部の生徒さん達に手掛けいただき、現代風のタッチの仕上がりとなっています。設置された顔はめパネルは、若い方だけでなく家族連れにも楽しんでいただける作りとされています。

## 「ふるさと岐阜・黒野の言葉」発刊

令和3年度の新規事業である「ふるさと黒野の言葉350選」に引き続き、令和4年度も当研究会のふるさと黒野の言葉調査隊が、黒野地区の言葉について住民の認知度・伝承度を比較検討し、書籍を発行しました。

今回、(財)岐阜市教育文化振興事業団の市民芸術文化事業の助成をいただき、A4版100ページカラーの書籍で、市内の学校、図書館、公民館などに配本されました。



## 黒野城跡のタンボポ観察会開催



昨年4月3日に、当研究会のタンボポ部会がタンボポ調査・岐阜2020実行委員会の藤田敦子氏を講師に迎えて勉強会を実施しました。

タンボポの城内への増殖は令和3年度から行われてきましたが、現時点での城内のタンボポの品種やその分布状況などを把握するため、講師を通じて品種・花粉の観察を実践。その結果、城内には外来種のセイヨウタンボポは無く、トウカイタンボポ・セイタカタンボポ・カントウタンボポの在来種が群生していることが判りました。

## 主な活動内容

### ① 岐阜新聞コラム欄「素描」投稿

1～2月にかけて、岐阜新聞県内版のコラム欄「素描」に当研究会会長の投稿が掲載されました。新年1月3日から2月28日までの全9回の連載で、黒野城の歴史・加藤貞泰の生い立ち等を物語調に県内にアピールしました。

### ② 第7回黒野歴史探訪 御望の史跡めぐり

コロナ等で延期となっていた黒野歴史探訪が昨年6月11日に再開され、多くの人々で賑わいました。神明神社・郷余齋生誕地などを巡り、現在建設中の東海環状自動車道の工事現場も見学し、進捗状況の説明も受けました。



<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月3日 火曜日</p> <p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>	<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>
<p>加藤貞泰出生地について 当研究会会長が取り組む 黒野城の歴史を題材に 連載が掲載されました。 当研究会会長は主に 父の誕生日の名前 に任された黒野城の名前 で連載を担当しました。 連載後は個人で読み やすくなるために、 妻の吉田恵子さん が改めて連載を 継続して武功を記 載する形で連載を 継続する形で連載を 継続しています。 妻の吉田恵子さん は連載を担当して 連載を継続して武功を 記載する形で連載を 継続しています。</p>	<p>岐阜出身将加藤貞泰 黒野城と加藤貞泰公研究会長 河口耕三</p>
<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>	<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>
<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>	<p>岐阜新聞 県内版 2023年(令和5年)1月10日 火曜日</p>



### ③ 黒野会館まつり・校区文化祭出展

同じくコロナ等で中止となっていた黒野会館まつり・校区文化祭が再開されました。会館まつりでは紙芝居(全6作)の概要パネル・原画等を出した他、ふるさと黒野検定10問の出題で参加者に柿プレゼント、文化祭では展示の他、紙居芝「お堀から出てきた観音さま」を4回上演しました。



### ④ 黒野小6年生社会見学フィールドワーク



こちらもコロナ等で中止となっていた黒野小6年生による社会見学フィールドワークが3年ぶりに開催され、6年生86名の他に、元黒野小校長・岐阜大学関係者らが参加しました。

久しぶりの社会見学とあって小学生達は元気に歩み、城下町の散策、城の土星へのタンポポ土団子播きなどを行いました。

### ⑤ 大洲城 加藤貞泰公記念顕彰碑 (その後)



2月24日、当研究会・広報担当(篠田)が四国旅行を兼ねて大洲城を訪ねました。大洲市の市民団体「大洲史談会」が黒野初来訪記念で黒野城跡に碑を寄附され、そのお返しに「貞泰大洲入部400年記念」行事で当研究会が平成29年に寄附したものが上記の顕彰碑であり、早5年以上もの月日が経ちました。現地の記念碑は所々苔むして良い雰囲気を醸し出していました。

岐阜から当地に訪問される方には、是非訪れていただきたいスポットです。

## 活動内容 (その他)



メディアコスモス 紙芝居「尉殿堤」上演



則武の城西ことぶき会 城下町探訪



長良川文化フォーラム わが町発見

## 令和4年度研究会活動 (R04.04～R05.03)

研究	定例	研究会	
	登録	市民活動団体登録&黒野会館利用団体登録	
	調査・研究活動	(古文書・歴史文化全般)	
	「ふるさと黒野の言葉・調査隊」支援活動	新規	
洞溜池「於母ヶ池」紙芝居企画・制作		新規	
加藤貞泰公没後400年記念行事企画		新規	
交流			
案内	外部団体との交流		
	本巣文殊山の会 御望山など 案内	委託	
	黒野まちづくり協議会 歴史探訪 御望めぐり	委託	
	黒野小社会学習 城下町案内＆タンボボ土団子撒き	委託	
	則武 城西ことぶき会 郷純造他案内	委託	
講演	長良川文化フォーラム わが町発見 見学＆紙芝居「尉殿堤」	委託	
	メディアコスモス 紙芝居「尉殿堤」上演		
	公民館講座 紙芝居「お堀から出た観音さま」・「尉殿堤」	新規	
	西部コミセン 新作紙芝居「於母ヶ池物語」発表会	新規	
	今川敬老のつどい 紙芝居「尉殿堤」	委託	
	常磐公民館講座・常磐小3年 紙芝居「於母ヶ池物語」	委託	
	駅舎で音楽会 本巣市樽見鉄道北方真桑駅紙芝居上演	委託	
地域おこし・まちづくり	洞公民館 紙芝居「於母ヶ池物語」	委託	
	タンボボ観察会講話と実施 (藤田敦子氏講師)	新規	
	黒野城跡を日本タンボボで埋め尽くす作戦		
	黒野城跡お堀を菜の花いっぱい作戦	新規	
環境	記念写真撮影用「顔はめパネル」企画・設置	新規	
	事績案内板 既設案内板の維持管理	新規	
	美化活動 撥め手側土墨跡草刈・除草剤散布		
展示	黒野会館まつり 紙芝居全6作紹介		
	黒野校区文化祭 黒野小体育館 同上他展示		
	城跡分館「黒野城情報板」保守・掲示管理		
	西部コミュニティセンターロビー展示		
	メディアコスモス 市民活動団体パネル展		
広報	岐阜新聞「素描」9回記事投稿	新規	
	県地方自治研究センター よみがえれ黒野城執筆	新規	
	ホームページの編集・維持管理 (フェイスブック)		
	黒野城リーフレット・城下町パンフ・DVD継続配布		
その他	スマートフォンのLINEで情報共有		
	活動資金の確保 (寄附金活動) (市芸術文化助成申請)		
	備品 蛇の目紋入り陣笠20個、幟用ポール20本 調達	新規	
	備品 携帯型充電式小型マイク 購入	新規	



常磐公民館 紙芝居「於母ヶ池」上演



本巣北方真桑駅「駅舎で音楽会」でも上演



山城トレイル 応援

## 令和4年度 ご寄付いただいた事業者さま (敬称略・順不同)

新日本ガス株式会社 / 黒野病院 / 福富医院 / ヨツハシ株式会社 / 西本整形外科リハビリクリニック  
株式会社平成調剤薬局 / 立山クリニック / みながわ内科循環器科クリニック / 西村歯科医院 / 野々村医院  
日本いぶし瓦株式会社 / 杉浦紙工株式会社 / 友とぴあ / 丸幸製菓株式会社 / 久世工業株式会社 / 株式会社 杉山興業  
株式会社 むつみ / 黒野金融懇話会 (5社) / 松井淳・直樹 / 加藤貞子

### 会報『甦る！黒野城』 Vol. 11

- 発行者 : 黒野城と加藤貞泰公研究会  
発行年月 : 令和5年4月 (2023)  
編集者 : 篠田哲郎・河口耕三・戸川文男・信田朝次  
問合せ・連絡先 : ホームページ <http://www.togawa-shinbun.com/kuronojyouHP/index.html>  
フェイスブック [facebook.com/kuronojyo](https://facebook.com/kuronojyo) TEL 090-1786-6564 河口耕三